

エコアクション21
平成31年1月10日発行

環境活動レポート2018

対象期間：平成29年10月1日～平成30年9月30日



有限会社 城東衛生

〒536-0003 大阪市城東区今福南2丁目8番9号

電話 06-6969-5351 / FAX 06-6963-5338

* 登録・認証範囲：全社・全事業 *

有限会社城東衛生

環境活動レポート目次

- P.1 環境理念
環境方針
- P.2 登録事業所の概要
- P.3 環境実績と目標
- P.4 環境経営システム組織図
- P.5 環境関連法規等の遵守状況
- P.6 環境目標とその実績と評価
- P.7 平成31年度EA21関連記録

環境理念

昨今、地球温暖化問題に代表される環境問題がクローズアップされており、国・企業・個人といった範疇を超えて、皆でその対策を真剣に考えなければならない時代となりました。

私達が関わる廃棄物業界においては、不法投棄、有害物質の発生、大気汚染、自然破壊といったネガティブなイメージが先行している一面が少なくないかもしれません。ある意味それは当業界の業務が環境に多大な影響を与えることを示しており、今後、我々は人・社会・自然など地球のすべてのものと共生することを考えた上で環境保全活動に率先して取り組まなければならない責務を負っているとと言えます。同時にその影響力をもって、我々の地道な業務の積み重ねにより世の中をいい方向に変えられるという気概を社員一人一人が持ち続けたいと考えます。

これまで私達が不自由なく享受してきた水・大地・空気といったかけがえのない地球の財産を次世代に美しい状態で引き渡すため、ひいては経済発展(エコノミー)と環境保全(エコロジー)が両立できる持続可能な社会を創り出すため、一般廃棄物の受け皿という公共性の高い事業活動を行っているという社会的責任を自覚し、社員一丸となり環境活動に取り組んで参ります。

環境方針

私達は、大量消費社会から循環型社会への転換を図るべく以下の環境方針に沿って、環境保全活動に取り組めます。

- 1 環境関連法令と当社が承認した協定等を遵守し、一般廃棄物の適正処理を行います。
- 2 省エネルギー、省資源、再資源化に配慮した事業活動を展開します。
また、電気使用量、燃料使用量、ゴミの排出量等の数値を把握し、削減目標を掲げ、目標達成できるよう社内全体で努めます。
- 3 社内での意識を高める為、社員への環境教育、啓蒙活動を行います。
- 4 社外に対し、環境活動レポートを公表し、当社で行う環境保全活動を紹介し環境に関する情報を提供します。
- 5 地域の一般廃棄物処理の受け皿として、住民の皆様・行政との環境コミュニケーションを大切にしていきます。

2008年10月1日 有限会社 城東衛生

代表取締役 樋下 茂

登録事業所の概要

1 事業所名及び代表者名

名称: 有限会社 城東衛生
 代表取締役: 樋下 茂
 設立: 昭和29年4月1日
 事業年度: 8月～7月
 資本金: 資本金 300万円

2 所在地

本社
 大阪市城東区今福南2丁目8番9号
 (登記上本社)
 営業事務所
 大阪市鶴見区今津北3丁目3番13号
 床面積: 50m²

駐車場面積: 96m²

3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者: 代表取締役 樋下 茂 TEL: 06-6969-5351
 担当者: 樋下 香織 フリーダイヤル: 0120-889-530
 URL: <http://www.5351.co.jp> mail: info@5351.co.jp

4 事業内容

一般廃棄物収集運搬業
 大阪市 許可番号 第012-000号
 許可年月日: 平成30年4月1日 許可の有効期限: 令和2年3月31日
 清掃業



5 廃棄物処理料金

個別見積もりとなりますので、お電話等でお問い合わせください

6 事業の規模

廃棄物処理量 1,596.6t

売上高 138百万

従業員 4名

所有車輛

軽油車	4tプレス車	1台	ガソリン車	軽トラック	1台	天然ガス車	2tプレス車	2台
	4tダンプ車	1台		営業車	4台			
	2tプレス車	1台		フォークリフト	1台			
	2tダンプ車	1台						

7 認証・登録範囲 : 一般廃棄物収集運搬業・清掃業

環境実績と目標

☆実績☆

	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成30年度実績
期間	平成25年10月 ～ 平成26年 9月	平成26年10月 ～ 平成27年 9月	平成27年10月 ～ 平成28年 9月	平成28年10月 ～ 平成29年 9月	平成29年10月 ～ 平成30年 9月	平成29年10月 ～ 平成30年 9月
CO2排出 (kg-CO2)	94,726	64,521	92,604	79,452	前年比1%削減 78,658	64,998
電力消費量 (kWh)	5,861	5,791	5,565	5,892	前年比0.5%削減 5,862	5,713
軽油消費量 (ℓ)	19,259	11,512	14,042	9,960	前年比1%削減 9,861	8,670
水道使用量 (m ³)	80	80	105	115	前年比0.5%削減 114	101
廃棄物量 (t)	0.066	0.065	0.060	0.060	前年比1%削減 0.059	0.050

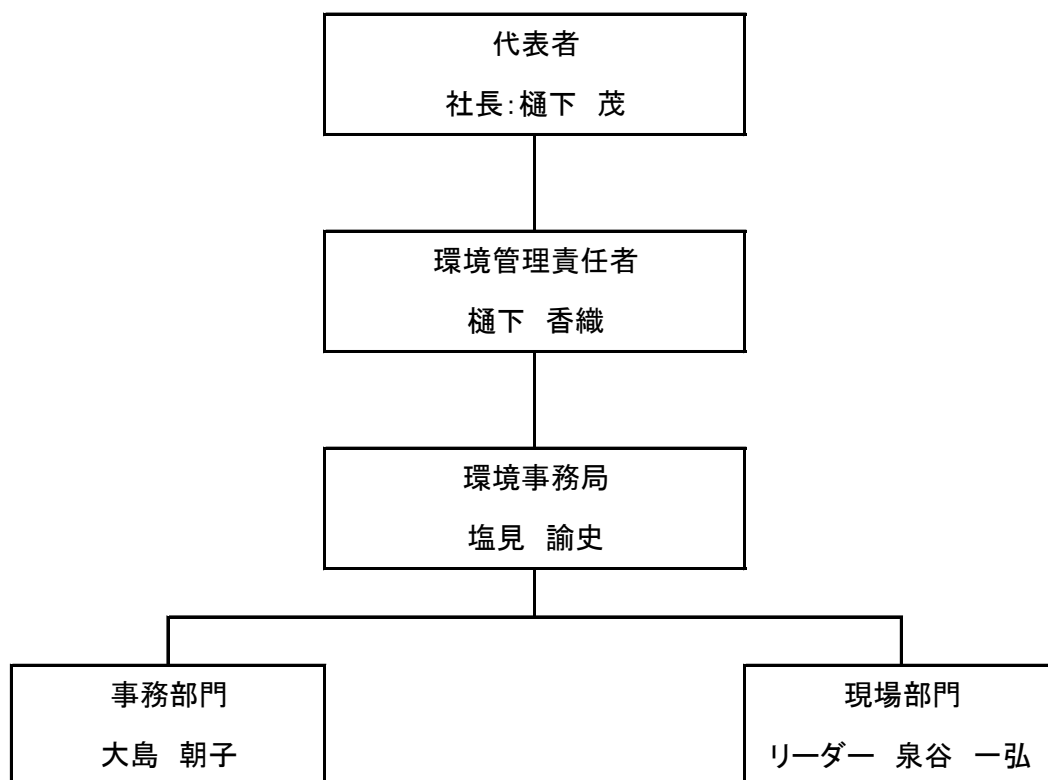
*平成26年度CO2排出係数 0.531kg-CO2/kWh

☆目標☆

過年度実績の経過から翌年度以降の目標を定める

	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標	平成33年度目標	平成34年度目標	平成35年度目標
期間	平成29年10月 ～ 平成30年 9月	平成30年10月 ～ 平成31年 9月	平成31年10月 ～ 平成32年 9月	平成32年10月 ～ 平成33年 9月	平成33年10月 ～ 平成34年 9月	平成34年10月 ～ 平成35年 9月
CO2排出 (kg-CO2)	64,998	前年比1%削減 64,348	前年比1%削減 63,704	前年比1%削減 63,067	前年比1%削減 62,437	前年比1%削減 61,812
電力消費量 (kWh)	5,713	前年比0.5%削減 5,685	前年比0.5%削減 5,656	前年比0.5%削減 5,628	前年比0.5%削減 5,600	前年比0.5%削減 5,572
軽油消費量 (ℓ)	8,670	前年比1%削減 8,583	前年比1%削減 8,498	前年比1%削減 8,413	前年比1%削減 8,329	前年比1%削減 8,245
水道使用量 (m ³)	101	前年比0.5%削減 100	前年比0.5%削減 100	前年比0.5%削減 99	前年比0.5%削減 99	前年比0.5%削減 98
廃棄物量 (t)	0.050	前年比1%削減 0.050	前年比1%削減 0.049	前年比1%削減 0.049	前年比1%削減 0.048	前年比1%削減 0.048

*平成26年度CO2排出係数 0.531kg-CO2/kWh



	主な役割・責任・権限
代表者 (社長)	環境方針の策定・見直し及び従業員への周知 環境目標・環境活動計画書を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境活動レポートの承認
環境管理責任者	環境経営システムの構築・実施・管理 環境活動レポートの確認
環境事務局	環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 環境活動の実績集計 環境関連の外部コミュニケーション窓口 環境活動レポートの作成・公開
リーダー	自部門における環境経営システムの実施 自部門の問題点の発見・是正・予防措置の実施

環境関連法規等の遵守状況

法的義務を受ける主な関連法規は、以下の通りです。



適用される法規	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物
自動車NOx・Pm法	ディーゼル車
大阪府生活環境の保全に関する条例	環境保全
大阪市環境基本条例	環境保全
家電リサイクル法	テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫
消防法	事務所の防火
フロン排出抑制法	業務用冷凍空調機器

環境関連法規等の遵守状況の評価の結果、逸脱行為はありませんでした。

また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

環境目標とその実績と評価

環境目標	CO2排出量削減	前年度:平成28年10月～平成29年9月	
目標数値	前年比1%削減	実績:平成29年10月～平成30年9月	
前年度数値	79,452kg-CO2		
実績	64,998kg-CO2		
評価	前年比-18%	評価:◎→完全達成 △→改善の余地あり ○→良好 ×→未達成 *平成26年度CO2排出係数 0.531kg-CO2/kWh	
◎			
環境目標	電力消費量削減	活動項目と取組評価	
目標数値	前年比0.5%削減	エアコンの温度管理の徹底(夏:28℃、冬:20度)	◎
前年度数値	5,892kwh	不在の部屋の消灯徹底	◎
実績	5,713kWh	電気ポット(保温)は日中のみ使用	◎
評価	前年比-4%	電気消費量を抑えることができた 次年度も引き続き節電を呼びかける	
◎			
環境目標	軽油消費量削減	活動項目と取組評価	
目標数値	前年比1%削減	エコドライブの徹底	◎
前年度数値	9,960ℓ	天然ガス車の積極的利用	◎
実績	8,670ℓ	収集経路の見直し	◎
評価	前年比-13%	次年度も引き続きアイドリングストップなどエコドライブを呼びかける 軽油車両を1台減らしたことに伴い、CO2排出係数の小さい天然ガスの使用でCO2排出量削減に寄与できた。	
◎			
環境目標	水道使用量削減	活動項目と取組評価	
目標数値	前年比0.5%削減	散水時の節水	◎
前年度数値	114.8m ³	洗車時の節水 車両の清掃を強化した事により使用料が増加したが、今後も節水を取り組んでいく。	◎
実績	101m ³	トイレの二度流しの禁止	◎
評価	前年比-12%	車両の清掃を強化したことで使用が増加した。次年度も引き続き節水を呼びかける	
◎			
環境目標	廃棄物排出量削減	活動項目と取組評価	
目標数値	前年比1.0%削減	資源ごみの徹底分別	◎
前年度数値	60kg	ストックを少なくし、必要な時に購入	◎
実績	50kg	長く使用できるものを選択し、購入	◎
評価	前年比-17%	紙の分別を徹底できた。次年度も引き続き分別を呼びかける	
◎			

社内での啓蒙・環境活動		
グリーン購入の促進	事務消耗品を選ぶ際には、グリーンマークを参考	◎
社内の省資源化 	ストックを少なくし、必要な時に購入	◎
	節水・節電等のステッカーの貼り付け	◎
	エコドライブの方法を講習およびパンフレット掲示	◎
	車両点検を徹底	◎
	専門家による講習を開催	
環境に関する社員研修	社長自らが個々に時間を取り、意見を交換を行う	◎
	廃棄物と環境について話し合う時間を作る	◎
自社の廃棄物の削減、再生	リサイクルできるものを分別	◎
	自社排出量のカウント開始	◎
	社内連絡には不要用紙やカレンダー等、裏紙を使用徹底	◎
	所属する組合のライフキャップ運動に参加 ペットボトルのキャップを分ける	◎
社外への情報提供		
ウェブサイトでの情報公開 <small>(自社ホームページや産廃ネットのサイトを活用)</small>	運搬量を把握しウェブにて公開	◎
	環境活動レポート作成し、ウェブ等で公開	◎
来客への情報提供	受付に環境レポートや新しい情報等の掲示	◎
排出事業者への情報提供	リサイクル推進の提案・組合を通じての情報交換	◎
	自社で広報誌を発行し、情報を提供	◎
地域とのコミュニケーション		
事業所周辺の清掃	週6回	◎
所属する組合のライフキャップ運動を広める		◎
代表者による全体の評価と見直しの結果		
<p>本年度も引き続き、Co2排出量の削減ができました。</p> <p>弊社の定期収集は、線の収集になるので、住所の順に収集すれば良いのですが、お客様の収集に対するご希望や排出量、また、新しいお客様を追加する際もおおよそ行けるだろうということで、決めておりました</p> <p>長年の蓄積で非効率になっていたルートを昨年見直した際、様々な無駄をみつけることができ、今回も燃料の使用量を削減することができました</p> <p>これは、社員達の創意工夫だと思います</p> <p>今後も定期的にする必要があることも社員達も実感しているので</p> <p>環境に携わる企業として、また、エコアクション21の認定を受けている企業として</p> <p>社内一丸となり、活動を継続していく所存でございます</p> <p style="text-align: right;">有限会社城東衛生 樋下 茂</p>		
		

平成31年度EA21関連記録

スケジュールと その実施チェック		毎月	6ヶ月毎	年毎
1ヶ月目	10月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		③年度スケジュールの作成
2ヶ月目	11月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		
3ヶ月目	12月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認	③環境会議 (社内幹部) 下半期見直し	
4ヶ月目	1月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		④活動レポート作成 ⑤年間見直し
5ヶ月目	2月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		③危機対応訓練 ④活動レポートの配信・公表
6ヶ月目	3月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		
7ヶ月目	4月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		③法令に関するチェック
8ヶ月目	5月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		
9ヶ月目	6月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認	③環境会議 (社内幹部) 上半期見直し	
10ヶ月目	7月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		③危機対応訓練
11ヶ月目	8月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		
12ヶ月目	9月	①朝礼・会議での社員教育 ②燃料使用量・電気・水・廃棄物 部門毎の確認		